

初期研修を修了した後に、多くの先生方はそれぞれが興味のある専門分野を学ぶために、日本専門医機構が認定した専攻医プログラムに登録し、さらなる研修を続けていきます。

昨年とはとてもバラエティに富んでいて、全員違う診療科に進みました。

今年は循環器内科に進む人が3人と多く、消化器内科、呼吸器内科、外科、小児科、産婦人科、救急科など、様々な診療科選んでいます。

当院では、内科、外科、救急科、総合診療で基幹プログラムを持っていますが、横浜市立大学が多いとはいえ、その他の大学、または基幹プログラムを持つ研修病院で勉強する先生もいます。

専門医の資格を取得するために、きちんと確立されたプログラムに沿って研修が行われることは、以前と比較すると改善されたとは思いますが。それでも、その指導をどうするかはなかなか改善された、とは言い難い気がします。それでも、症例検討や若手医師向けセミナーなどを積極的に行うプログラムも多く、私の頃とは大違いです。



昨年、当院で研修修了した研修医のうち、3名が専攻医として働いていますが、来年も同じく3名が残ってくれます。さらに、うれしい事に以前に当院で初期研修を修了した若い先生が何人か戻ってくることになっています。働きやすいから戻ってきてくれた、と思っています。

よろしくね。

内科スタッフ1年目もおしまいですね。来年も元気に頑張りましょう。